こみゅにてい 見聞録

救急.消防



9月8日(土)、宜野湾ファーマーズマーケットはごろも市場 において、応急手当の普及啓発と救急業務、消防行政に対す る理解を目的に救急消防フェアが開催されました。救急車や 消防車、ドクターヘリなどが展示されたほか、心肺蘇生法 (AED)の実技体験、はしご車搭乗体験、放水体験等が行われ、 各体験ブースはたくさんの親子連れで賑わいをみせました。 また、7月に市内で倒れていた男性に救命措置行った、浦添 看護学校の島尻愛乃さんと照屋ひかりさんへの感謝状の贈呈 も行われました。















「住宅防火・防災キャンペーン」の一環として、高 齢者等自分で住宅用火災警報器の取付けができない 方へ取付け支援が行われました。市自治会長会が主 催で共同購入した火災警報器を、同会から依頼を受 け派遣された消防職員により住宅防火診断を行いな がら、各自治会と合同で取付けをしました。宜野湾 地区の比嘉敏夫さんは「専門の消防の方に設置して もらえると安心できます」と感謝をしました。

第44回沖縄県消防協会



県消防学校において、第44回沖縄県消防協会 中部地区支会消防団操法大会が行われました。ポ ンプ車操法の競技では、本市消防団が日頃の訓練 の成果を発揮し、1位の成績を収めました。

本大会は、地域における消防防災のリーダーと して、住民の安心と安全を守る消防団員の技術の 向上と士気の高揚を図り、消防団活動の進歩充実 に寄与することを目的に開催されています。



上下水道局職員による劇を披露! 9月10日は「下水道の日」



として宜野湾市の宜野湾保育

所にて上下水道局職員による劇「うんち君の旅」を行いま した。下水道のしくみについて、トイレから下水処理場 までを表現しました。0歳~5歳児を対象に行い、子ども 達は熱心に耳を傾けてくれました。10日当日には市役所 玄関前等にてグッズの配布も行われました。

中学校短期海外留学派遣事業 帰国報告会・解団式 [もっと勉強したい]等の感想がありました



7月末から約1ヵ月間、米国へ短期留学を経験した市中 学生の皆さんが留学の成果を報告しました。シアトルでの ホームステイを通じて語学や異文化を学んだ他、今年度新 たにワシントンD.Cのホワイトハウスや日本大使館等を訪 問し、施設見学や日本大使や職員との面談を通じて日米関 係や外交について学びました。本事業については、普天間 未来基金を活用することで、これまで参加者の一部負担で あった留学費用が自己負担ゼロとなりました。

市職員時代から、約45年市政に貢献いただきました

松川正則副市長退任式







平成24年3月から副市長として、6年7ヵ月間務めた松川正則副市長の退任式が市役所玄関前で行われました。松川副市 長は職員時代からの経験を振り返り「職員には、常に前向きにチャレンジ精神を持って、これからも市民の皆さまのために 行政を進めていただきたい」と挨拶をし、集まった多くの職員と握手を交わしながら市役所を後にしました。

第70回 宜野湾市支部対抗陸上競技

市民スポーツ記念大会開催

第70回宜野湾市支部対抗陸上競技・市民スポーツ記念 大会(市体育協会主催)が市立グラウンドにて開催されま した。新たに車いす陸上競技選手によるアスリート・テ モンストレーションが行われたほか、栄野川友さん(一般 女子走高跳、愛知区)、大田守秀さん(50代男子100M、 長田区)、大謝名FC(少年団男子800MR)による大会新 記録も生まれました。参加した選手たちは清々しい汗を 流し、持てる力を発揮していました。





市報 ちゅうん 2018・10・10